



NEWS WORLD COFFEE

世界コーヒーにゆーす

2016
新年号

Vol.98

2016
HAPPY NEW YEAR

一杯の珈琲で喜びと感動を伝えたい
すべては1杯のおいしいコーヒーのために

世界の珈琲 ワールドコーヒー

明けましておめでとうございます

旧年中は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます
本年も変わらぬお引き立ての程
宜しくお願ひ申し上げます

ロースターMOTふたたび

本年度より数年ぶりに焙煎担当に就きました。
実は、一言に焙煎といつても簡単ではございません。
なんせ相手は農作物で生産ロットによってコーヒーの生豆が
がらりと様相を変えてやってきます。
日々、試行錯誤を繰り返しながらより美味しい出来上がるタイ
ミングを見極め、最高の珈琲創りを、すべては1杯の美味しい
コーヒーのために目指します。
皆さまにより美味しい珈琲をお届けできるよう愛情をこめて
ロースティングして参りますので今後とも宜しくお願ひします。

発行所 株式会社ワールドコーヒー 企画開発課 MOT



All begins with one bean for one cup of delicious coffee.



ロースターMOT 本社ロースティングファクトリー

1968年9月に
株式会社ワールドコーヒーが創業し
47年間この平和都市広島の地で地域
に根づいた営業をして参りました。
現在の場所（1985年西区楠木町）に
本社工場を移転してから始動している
メイドインジャパンを代表する焙煎機

メーカー「株式会社富士珈機」製造の"フジローヤルR-45"
が30年間ワールドコーヒーの味わいを創り出しております。
私ごとではございますが入社した当時、焙煎士として勤務
しておりました。焙煎からは数年間、離れておりましたが
本年度から再びこの焙煎を担当することになりました。



フジローヤル焙煎機R-45

焙煎とは？生豆を加熱することによって
化学反応を起こし独特の風味をつける
ことを焙煎といいます。

焙煎機は、円筒状の焙煎釜（シリンダー）
が回転して焙煎を進める機械。
熱源には、おもに電気、ガス、炭などが
使用されダンパーと呼ばれる釜の中の
熱やエアーを排出する装置が付き温度計
などの計器で管理します。



釜の中である一定の時間や
温度になるまで生豆を焙煎し
理想の焙煎豆に仕上がると
釜の蓋を開け即時冷却装置で
冷却し、化学反応を止めます。
焙煎機は、大きく分けて
3タイプに区分されます。
直火式は、熱源がシリンダー
の下にあり無数の穴が開いて
いて熱源の影響を受けやすい。
半熱風式は、構造が直下式
と変わらないが穴が開いて
いない。
熱風式は、熱源が別の場所にあり熱風で豆を焙煎する。
因みに当社で使用しているタイプは熱風式になります。

007に温度設定がフィーバー？



コードネームは、007（ダブルオーセブン）。

設定温度は、111のフィーバー。

申し訳ございません。こちらは、冗談のいえ上段の007が
釜の中の温度で下段が温度ブザー設定で釜の温度が設定
温度になるとブザー音で知らせる装置になります。

今日も笑顔のフジローヤル君



排気ダンパー装置



排気温度計



エアーパッセンジメーター

焙煎豆の冷却が終わるとエアー
で冷却機から吸い上げをします。
この時比重の重いものが取り
残され、稀に紛れている小石
なども取り除かれます。

ロースターMOTのコーヒー教室

焙煎機についてお話をさせていただいておりますが
突然ですがここでクイズです。



こちらの写真はコーヒーの生豆が
入っている麻袋です。
下記の原産国を2つお選びください。
分かる方は、かなりの珈琲通です。

- ①グアテマラ ②ジャマイカ ③メキシコ
- ④ホンジュラス ⑤コロンビア ⑥エルサルバドル
- ⑦コスタリカ ⑧インドネシア

※ヒントこの書面に冗談な数字が……？